

平成23年12月

片山理恵 学位論文審査要旨

主査 前田隆子
副主査 廣岡保明
同 花木啓一

主論文

乳幼児をもつ母親、父親の家族機能と子育て支援

(著者：片山理恵、内藤直子)

平成23年 女性心身医学 15巻 294頁～304頁

審 査 結 果 の 要 旨

本研究は、次世代の健全育成における家族機能に着目し、0～3歳の乳幼児をもつ夫婦の家族機能の現状と家族機能からみえる母親、父親への子育て支援の今後のあり方について検討したものである。

質問紙調査の結果、父親の凝集性において、子ども1人と子ども2人以上で有意な差がみられ、子ども2人以上で父親の家族との情緒的つながりが低下する傾向が示唆された。

本論文の内容は、母子保健の分野で、家族支援の有用性を示唆するものであり、明らかに学術水準を高めたものと認める。